

若草



恵庭市立若草小「学校だより」
令和8年2月24日(火)第12号



★学校教育目標★

- よく考える子
- 思いやりのある子
- 最後までやりぬく子
- すすんで体をきたえる子

4年に一度の感動のドラマ

2月6日から22日までイタリアのミラノとコルティナ・ダンペッツォで第25回冬季五輪が開催されました。4年に一度のオリンピックは、なぜこんなにも私たちの胸を熱くさせるのでしょうか。



その理由の一つは「努力の積み重ね」が見えるからではないでしょうか。選手たちは、ほんの数秒あるいは一瞬の演技のために、何年も時間をかけて練習を重ねています。けがや挫折、思うように結果が出ない日々だったことなのでしょう。また、そうした努力が報われず涙をのむ選手たちがいることも…。だからこそ、晴れの舞台でのゴールの瞬間や演技の終わりに、大きな感動を覚えるのです。

もう一つは、「自分を重ね合わせることができる」からだと思います。結果こそがすべてのように見えますが、結果だけがすべてではないはず。それでも、忙しさを言い訳にしたり、不運を嘆いたりして諦めたくなくなる気持ちに向き合い、ひたむきに頑張る選手たちに自分の姿を重ねることで、もう少しだけ頑張ってみようという原動力を分けてもらっているのだと思います。

さらに、国や文化の違いを越えて、互いをたたえ合う姿も感動を呼びます。勝者が敗者を称え、敗者が勝者を祝福する光景は、競争の中にも敬意と思いやりがあることを教えてくれます。そこには、単なる勝ち負けを超えた価値があります。オリンピックの感動は、特別なアスリートだけのものではありません。努力すること、挑戦すること、仲間と支え合うこと。それらは、私たちの日常の中にもあります。



学校生活の一日一日も、皆さん一人一人にとっての「小さなオリンピック」です。目標を持ち、失敗を恐れず、仲間とともに歩いていくことが大切です。その積み重ねが、やがて大きな成長と感動へとつながるはず。学校生活の一日一日も、皆さん一人一人にとっての「小さなオリンピック」です。目標を持ち、失敗を恐れず、仲間とともに歩いていくことが大切です。その積み重ねが、やがて大きな成長と感動へとつながるはず。

多くの感動を届けてくれた **教頭:水元 康公**
オリンピックたち。最後に印象深かったエピソードの一つ。今大会から採用された男子スーパーチームでのコメント、悪天候により逆転をかけた3本目が中止となりメダルを逃した江別市出身の二階堂選手の『悔しさを通り越してむしろ前向きに…。』という言葉。最大の目標だったはずのオリンピックさえも、彼らが見据えるゴールは、もっと先なのです。

感謝！ 学校評価:「褒めっせーじ」③ 最終回

♥子どもが一言メッセージを読み上げてくれます。「こんなこと書いてある！」と。お忙しい中、時間をかけていただきありがとうございます。♥担任の先生は子どもの性格をよく理解して声を掛けてくれている。子どもが自信をもって行動できるようになった。♥一日の大半を学校で過ごす中、先生方は第2のお父さん・お母さんと思って話すことにしっかり耳を傾けて生活するよう、日々の生活でも子どもたちに言い聞かせております。学校でトラブルが発生した際、困ったことがあるとき、先生方に相談し、解決に向けてご意見を頂いたり一緒に悩んでもらえてるとき、子どもも勿論そうですが、何より保護者にとってとても心強く、毎回相談の後「話せてよかった」という安心感に繋がっています。★他にもありますが、今回で終了とさせていただきます。ありがとうございました。



▶2月も、もう最終週。厳しい寒さも和らぎ、卒業式まで1か月を切りました。式歌の練習もすでに始まっています▶6年生の教室には子どもたち手作りの「卒業まであと■■■日」の日めくりカレンダーが掲示されています。数字とともに、イラストやクラスのみみなへのメッセージなども書かれています▶その中、「先生方へ」の思いを綴っている子もいました。「今後ともよろしく願っています。楽しい毎日を過ごしましょう!!」と▶そこには直接的な言葉はないものの、先生方との良好な人間関係や感謝の思い、そして楽しい小学校生活を送れているといったことなども読み取れ、嬉しく思いました▶若草小の6年生の大半は柏陽中に進学します。すなわち「卒業」は、主に学び舎と「先生方」との別れ、ということになります▶昔よく卒業式で歌われていた歌には、「仰げば尊し/わが師の恩」という歌詞がありました。しかし今の時代にはそくわないのか、歌われなくなりました—いや私は、何年・何十年か経ってから「わが師の恩」を感じる子たちが必ずいる、と信じています▶3月9日は(サンキューの語呂合わせから)「感謝の日」。身のまわりの方々に感謝できる子どもたちを育てていきたい、そう考える私です。

令和8年度 若草小児童会前期書記局

先日児童会役員選挙が行われ、以下の6名が児童会書記局として選出されました。若草小では学年毎に立会演説会と投票を行っています。今回は合計18人もの立候補者がありました。どの立候補者も「学校をよりよくしたい」という想いをしっかりと演説していました。

選ばれた6名は、早速新年度に向けて取組を始めています。明るくあいさつがあふれる素敵な若草小へと導いてくれるでしょう。活躍を期待しています。

令和8年度 前期児童会書記局		
児童会長		
副会長		
副会長		
書記		
書記		
書記		

校長室 de ランチ

『卒業式までに卒業生全員と話をしたい』という校長の思いから2月9日より、6年生を校長室に招待し、一緒に給食を食べています。



ひょっとしたら初めて校長室に入るとい子もいるかもしれません。

卒業・進級を目前に控えた心境や、今夢中になっていること、中学校で頑張りたいことなどをお話しながら、思いつく深いランチタイムになることと思います。

🏃 体力向上に向けて 🏃



令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査(5年生対象・6~7月実施)の結果が公表されました。

本年の総合評価では、男女とも全国・全道平均を上回りました。8種目中男子・女子ともに4種目で全国を上回る結果となり、特に柏陽中生徒と合同授業を行った長座体前屈では男女とも全国比を10ポイント近く超える結果となりました。

令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査 総合評価

T 得 点	全国	男子		女子	
		若草小	北海道	若草小	北海道
	50.0	52.5	50.6	53.1	50.7

※T得点とは全国平均を50とみた時の、相対的な得点です。

読書ボランティアの皆さんによる読み聞かせの様子です。朝読書の時間や大休みなど様々な場面で読書の楽しさを伝えていただいています。



今年も柏陽若草会の皆様より、雑巾を100枚いただきました。ありがたく使わせていただきます。ありがとうございました。



3月の行事予定

日	曜	給	学校行事等	備考
1	日	△		
2	月	○	6年図書貸出終了 6年5時間授業 PTA安全指導部 交通安全指導	
3	火	○	2~3年5時間授業	
4	水	○	卒業おめでとう集会	
5	木	○	1~5年5時間授業 6年図書最終返却 小5コミュニケーション講座	
6	金	○	わかば卒業進級を祝う会 1~5年生5時間授業 1~5年図書貸出終了	
7	土	△		
8	日	△		
9	月	○	6年学級文庫回収 4~5年5時間授業	
10	火	○		SC
11	水	○	5時間目45分授業(全校14時05分下校) ぐりぐら	
12	木	○		
13	金	○	1~5年図書最終返却 柏陽中卒業式	
14	土	△		
15	日	△		
16	月	○	卒業式練習(3~4H)	
17	火	○	卒業式練習(3~4H)	
18	水	○	卒業式会場設営(6時間目;5年生) 木曜日課5時間授業(5年生以外)	
19	木	×	第51回卒業証書授与式(1~4年休業日)	
20	金	△	春分の日	
21	土	△		
22	日	△		
23	月	▲6	卒業式後片付け 図書館閉館日	
24	火	×	修了式・離任式 3時間授業	
25	水	△	年度末休業	
26	木	△		
27	金	△		
28	土	△		
29	日	△		
30	月	△		
31	火	△		

SC…スクールカウンセラー在校日(相談を希望される方は教頭まで)

🌸🌸 令和8年度 始業式・入学式 🌸🌸

令和8年4月7日(火)

- ・始業式…1校時目 通常通りの登校時刻
2校時後 10:00頃児童下校
- ・入学式…10:20受付 10:55開式